

平成 28 年 4 月 20 日

各 位

不動産投資信託証券発行者
スターアジア不動産投資法人
代表者名 執行役員 加藤 篤志
(コード番号 3468)

資産運用会社
スターアジア投資顧問株式会社
代表者名 代表取締役社長 加藤 篤志
問合せ先
取締役兼財務管理部長 杉原 亨
TEL: 03-5425-1340

「スターアジア不動産投資法人」の上場のお知らせ

スターアジア不動産投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、株式会社東京証券取引所不動産投資信託証券市場に上場しましたのでお知らせいたします。

本投資法人は、日本の不動産マーケットにおいて実績を積み重ねてきた、独立系の不動産投資グループであるスターアジア（注1）に属するスターアジア投資顧問株式会社にその資産運用を委託し、「投資主利益第一主義」を基本理念として運用を行う総合型 REIT です。

本投資法人は、収益の安定性と成長性に主眼を置き、独自のマーケット分析に基づいた柔軟かつ機動的なポートフォリオ運営を行うこと、加えて、投資主に対して必要な情報を適時かつ適切に開示する透明度の高い運用を実施することにより、投資主の利益の最大化を目指します。

本投資法人の特徴は以下のとおりです。

1. 東京圏（注2）を中心としたアセットタイプ分散型ポートフォリオの構築
 - ・東京圏への投資割合を取得価格ベースで当面の間70%以上とし、各アセットタイプの特性を捉え、収益の安定性と成長性を同時に取り込むことのできるポートフォリオを構築します。
2. スターアジアの不動産投資戦略を背景とし、そのノウハウと豊富な運用資産を活用
 - ・日本の不動産関連マーケットにおける豊富な投資実績に裏打ちされたスターアジアの情報収集力、マーケット分析力等を活用し、またスターアジアが取得した物件の売却情報の提供を受けることにより、着実な成長を目指します。
3. 「投資主利益第一主義」の徹底による投資主の利益の最大化
 - ・スターアジアグループが投資口を保有することにより、本投資法人の利益とスターアジアの投資家利益を一致させることを意図しています。
(本投資法人の発行済投資口総数（注3）の約28.1%（97,000口）を保有)

(注1) スターアジアは、海外（主として米国）の大学基金、財団や年金基金等の長期運用を志向する投資家の資金を、日本をはじめとするアジアの不動産等関連資産によって運用することを目的とする独立系の不動産投資グループです。

(注2) 「東京圏」とは、オフィス及び商業施設については、東京23区、川崎市及び横浜市をいい、住宅、物流施設及びホテルについては、東京都、神奈川県、埼玉県及び千葉県の一都三県をいいます。

(注3) 野村証券株式会社を割当先とする第三者割当による新投資口の発行数11,800口の全口数について発行された場合の数値です。

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の投資口の上場に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

以上

- * 本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
- * 本投資法人のホームページアドレス：<http://starasia-reit.com>

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の投資口の上場に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。